

整備が進む 北近畿豊岡自動車道「和田山八鹿道路」

豊岡河川国道事務所では、北近畿豊岡自動車道のうち、養父市八鹿町高柳（八鹿インターチェンジ）から、朝来市和田山町市御堂（和田山ジャンクション）までの「和田山八鹿道路（13・7㌔）」の早期開通に向けて整備中です。

養父市内では、新設される「八鹿インターチェンジ」、「養父インターチェンジ」の2ヶ所の整備工事や、八鹿トンネル、畑トンネル、上谷トンネルの3ヶ所のトンネル工事、八木川ランプ橋、大屋川橋、畑川橋の3ヶ所で橋梁工事等が行われています。

今回は、養父市内での工事の進捗状況についてお知らせします。
※インターチェンジ名、トンネル名、橋梁名は仮称です。



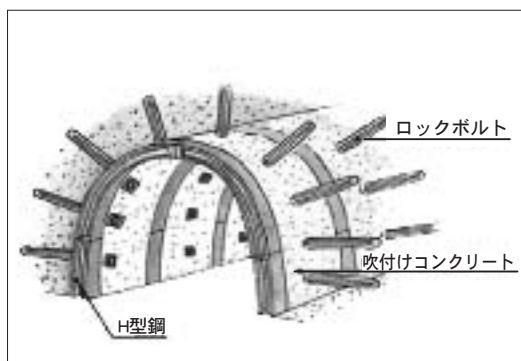
八鹿インターチェンジ、八鹿トンネル

八鹿インターチェンジは、八木川ランプ橋下工事が完了し、年内には八木川ランプ橋上部工事の架設に着手します。また、インターチェンジの盛土工事を実施中で今後も継続して工事を行います。

全長 2,990 m の八鹿トンネルは現在、基点側から約 460 m、終点側から 600 m、合計 1,060 m を掘削中で、今後はトンネル本体の残り 1,900 m を継続して掘削しています。



トンネルの造り方



和田山八鹿道路で造られているトンネルの多くは、NATM（ナトム）工法で造られています。

この工法は、機械や火薬を使って本体を削ったあとに固まりやすいコンクリートをスプレーのように吹きつけたり「ロックボルト」と呼ばれる鉄の棒を地山に差し込むことに

【シリーズ】整備が進む北近畿豊岡自動車道



建屋川橋・畑トンネル

全長 91 m の建屋川橋は、平成 20 年までに橋桁工事が完成しています。全長 1,805 m の畑トンネルは現在トンネル内部、路床整備を行っており、平成 22 年中にトンネル内部の工事が完了予定です。



養父インターチェンジ

現在、盛土工事を実施中（約 30% 完了）。盛土工事を継続実施。ボックスカルバート工事に着手予定。（※ボックスカルバート：道路の下を通る小型トンネル）



大屋川橋

全長 319 m の大屋川橋は、下部 7 基のうち橋脚 5 基が完成。残りの橋脚と橋台、の工事を継続して行い、年内には上部工の工事に着手する予定です。



畑川橋

全長 289 m の畑川橋は、橋台、橋脚 5 基の工事が完成し、上部工を架設中です。平成 23 年 5 月末までに、上部工の架設工事が完成予定です。



上谷トンネル

全長 1,473 m の上谷トンネルは、トンネル本体は貫通し、現在トンネル内部、路床整備を行っており、年内には舗装工事に着手する予定です。



工事中は、市内での工事車両の通過や工事機械による騒音など地域の皆様には、大変ご迷惑をおかけしています。

豊岡河川国道事務所では、和田山八鹿道路の早期開通に向けて工事を進めてまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

◆お問い合わせ◆

国土交通省豊岡河川国道事務所：豊岡河川国道事務所ホームページ
工務第二課・調査第二課：<http://www.kkr.mlit.go.jp/toyooka/>
(☎ 0796-26-2356) 豊岡河川国道事務所携帯ホームページ
：<http://maruyamar9-bosai.go.jp/>

よって頑丈で地山に密着した殻をつくり、最後に通常のコンクリートで仕上げる工法です。

この工法で行うと、地山の固さや崩れやすさによって、吹き付けるコンクリートの厚さや鉄の棒の本数を簡単に調節できるため、以前より安全で早い工事が可能になりました。現在国内で造られているトンネルの多くで利用されている工法です。